

【学会活動貢献賞】(公社) 日本地すべり学会 シニア会 (団体)

1. 主なメンバ:

シニア会担当元理事:

- 綱木亮介 ((一財)砂防・地すべり技術センター),
- 阿部真郎 (奥山ボーリング(株)), 上野将司 (元応用地質(株)),
- 上野雄一 (日特建設(株)), 小俣新重郎 (日本工営(株)),
- 永井修 (元日本地すべり学会),
- 廣嶼孝也 ((株)オサシ・テクノス),
- 山崎孝成 (国土防災技術(株))

2. 受賞理由:

会員数減少への対策として、平成26年4月に発足。国内の巡検や談話会をはじめ、海外への巡検も自ら企画実践するなど活発な活動を展開した。また会員数対策に関し、具体的な施策を理事会などに積極的に提案した。

団塊の世代の退職にともなう、シニア層の大量退会が予想されたが、退会者数はむしろ減少した。学会全体として会員数の減少が止まり、一部増加傾向が見られるなど、その貢献は極めて大きい。

3. 主な実績:

(1) 巡検

- ・静岡市由比地区 (平成29年11月11日。参加15名)
- ・ベトナム (平成29年5月22日~27日。参加21名)
- ・高崎市少林山 (平成28年11月19日。参加11名)
- ・高知県北川村小島地区 (平成28年8月25日~26日。若手WGとの共催。踏査と討論。参加16名)
- ・台湾 (平成28年1月7日~10日。参加8名)
- ・川崎市生田緑地 (平成27年7月4日。参加10名)

(2) 談話会

- ・シニアクラブ春季談話会 (平成29年6月24日。参加約20名。講師: 上野将司, 永井修, 上野雄一)
- ・関東シニア会春季談話会 (平成28年5月21日。参加22名。講師: 古谷孝彦, 小俣新重郎)
- ・若手WGとの共催セミナー (平成27年8月25日。参加46名)

講師: 小俣新重郎, 綱木亮介)

- ・関東シニアクラブ談話会 (平成27年4月11日。参加22名。講師: 藤田壽雄)

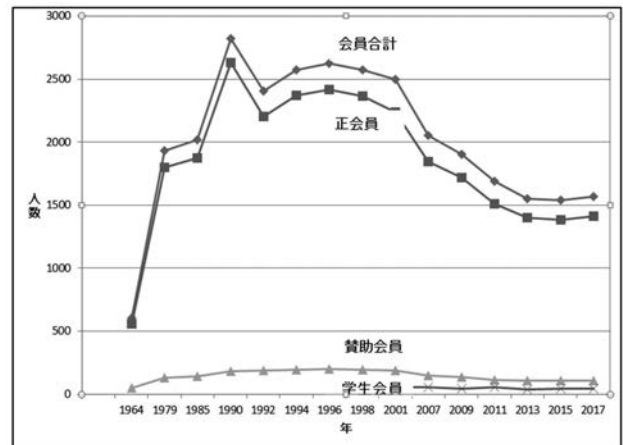
(3) 学会への施策提案

- ・他学会の大会における、地すべり学会パンフと入会案内の配付
  - ・応用地質学会, 日本自然災害学会, 災害情報学会などで配布
  - ・他学協会との連携促進
- 日本地すべり学会のシンポジウムや研究発表会に、他学協会からの講師招聘を検討。平成30年度のシンポジウムでは、日本気象予報士会からの講師派遣が決定した。

4. シニア退会者数の推移 (60歳以上の退会者数)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
人数	31	24	34	18	25	15

・学会全体の会員数の推移は以下のとおり。



(鈴木 英則)

●平成28年5月21日シニア会春季談話会参加の主なメンバ(敬称略)



■シニア会担当元理事 綱木亮介氏

● 略 歴 ●

- 1977年03月 東京教育大学農学部林学科卒業
- 1977年04月 建設省入省 (近畿地方建設局大和工事事務所)
- 1994年11月 建設省土木研究所砂防部地すべり研究室長
- 2001年10月 ネパール王国自然災害軽減支援プロジェクト チーフアドバイザー
- 2003年08月 国土交通省関東地方整備局富士川砂防事務所長
- 2005年04月 国土交通省国土技術政策総合研究所危機管理技術研究センター長
- 2007年04月 (財)砂防・地すべり技術センター斜面保全部長
- 2015年06月 (一財)砂防・地すべり技術センター理事(兼) 斜面保全部長

